成年後見制度活用フローチャート

|  |
| --- |
| **各種相談　⇒　アセスメント　⇒　生活上の課題整理** |

契約行為・財産管理等の課題あり　　　　虐待の場合　　　　契約行為・財産管理等の課題なし

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **虐待対応支援会議**　等  権利擁護に関する制度の  活用が必要な場合 |  | **他の支援制度**へ |

☆のみに✓があり日常生活自立

支援事業で支援が可能な場合

|  |
| --- |
| **成年後見制度活用検討シート**（7・8㌻）  (成年後見制度・日常生活自立支援事業の活用を検討) |

**日常生活自立支援事業**の利用へ

|  |
| --- |
| **成年後見制度**の利用へ |

|  |
| --- |
| １　**事前準備　みんなで共有シート**（9・10㌻）（※関係機関の情報共有ツールとして使用）  本人の判断能力、日常生活・経済状況等を把握し、支援者間で情報を共有 |

必要性なし

|  |
| --- |
| ２　**申立ての必要性の検討**  職場内、関係機関でケース検討会等を開催し必要性を判断  （※判断に迷う場合は権利擁護サポートセンターへ相談） |

**他の支援制度**へ

必要性あり

必要性あり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　**申立人の検討** | | |
| 本人申立て | 親族申立て | 市長申立て |
| 本人が・・・  □ 申立を行う判断能力を有している  □ 申立の必要性が理解できる  □ 申立の意志がある  □ 申立手続きを進めることができる  （代理申立利用・申立支援する場合も含む） | ４親等内の親族が・・・  □ いることがわかっている  □ 本人の状況を把握できる  □ 申立の必要性が理解できる  □ 申立の意志がある  □ 申立手続きを進めることができる  （代理申立利用・申立支援する場合も含む） | ○認知症高齢者  知的障害者の方  各区地域福祉課へ  ○精神障害者の方  各区保健ｾﾝﾀｰへ |

すべて☑の場合は

親族申立てへ

すべて☑の場合は

本人申立てへ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ４　**申立支援**  支援者が連携し、申立て手続きを支援  （必要に応じ、代理申立て・書類作成委任も検討） |  | 当該部署にて  申立書類作成 |

|  |  |
| --- | --- |
| ５　**成年後見人候補者の検討**  本人の生活状況、解決すべき課題に応じて、適切な後見人等候補者を検討 | |
| 親族 | 第三者（市民後見人、専門職、法人等） |

|  |
| --- |
| ６　**後見等開始の審判申立て**  調査・審問・鑑定　⇒　審判　⇒　審判の確定・登記 |